



下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2012. 6. 4

下水道機構の『新技術情報』 第48号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>



先週は、新技術セミナーで大阪へ行ってきました。ご存知かと思いますが、関東と関西では、エスカレーターでの立ち位置が違いますよね。関東は、左側、関西は右側。日帰りで関西を行き来すると、混乱します。ふと私の出身地、沖縄を思い起こすと、立ち位置はバラバラ。そもそもエスカレーターを歩いて登る人は少ないので、追い越し車線は不要です(笑)。皆さんの地域のエスカレーター事情はいかがですか？

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第48号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

■□■□トピックス□■□■

★インフォメーション

・5月24日(木)、25日(金)に開催された「下水道研究会議」で下水道機構から「下水道施設の効率的な津波対策に関する研究」について発表を行いました

★機構の動き

・今週は、6月8日(金)に「下水道における地震・津波対策」をテーマに下水道新技術セミナー【東京会場】が開催されます

★Tea Break

・春紅葉（下水道機構 H.K さんからの投稿です）

★【新コーナー♪】まる子のゆいまーる

・大阪科学技術センターより、下水道展にあわせて開催される「下水バイオマスエネルギーの有効利用に関する技術動向と関西地区での検討成果」に関するセミナーの開催情報をいただいています

★国からの情報

・6月1日付け下水道ホットインフォメーション

インフォメーション（最新の話です）

●5月24日(木)、25日(金)に開催された「下水道研究会議」で下水道機構から「下水道施設の効率的な津波対策に関する研究」について発表を行いました

5/24(木)、25(金)に下水道研究会議が開催されました。この下水道研究会議は、政令市を除く都市（53市）の下水道担当部局の長で構成され、一般市、国及び関係機関が連携し下水道事業が抱える技術的、経営的課題の解決に向けて、調査研究を行い、下水道事業の促進に資することを目的としております。

この下水道研究会議において、下水道機構から「下水道施設の効率的な津波対策に関する研究」について発表を行いました。

下水道施設では、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの津波を想定する必要がありますが、この最大クラスの津波の発生確率は極めて低く、財政状況の厳しい自治体では効率的な対策が求められます。

下水道機構では、数値解析シミュレーションを用いた下水処理場等の津波対策について、横須賀市と共同研究を実施しており、効率的な耐津波対策を目的に、数値解析シミュレーションによって、精度の高い被害想定や効果的な対策の抽出を検討しています。下水道研究会議では、この共同研究の中間報告を中心に津波シミュレーションの適用の考え方や、津波シミュレーションから得られる津波到達時間や津波浸水時間によって精度の高いBCP立案が期待できることなどを紹介しました。

今後更なる検討を重ね、有益な情報を全国に発信していきたいと思います。

機構の動き (機構の行事予定です)

- 6月8日(金)13:00～16:45 (場所:発明会館)【東京会場】
第56回 下水道新技術セミナー(テーマ:下水道における地震・津波対策)
※参加お申し込みはコチラ→ http://www.jiwet.jp/school/school-02_056.htm
- 6月14日(木)17:00～18:00 (場所:下水道機構8階会議室)
第305回 技術サロン(テーマ:横浜市における下水処理施設等の計画的な修繕・改築への取り組み)
※参加お申し込みはコチラ→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-305.htm>
- 6月26日(火)10:00～12:00(下水道機構8階 特別会議室)
第46回 理事会
- 6月27日(水)10:00～12:00(下水道機構8階 特別会議室)
第36回 評議員会
- 6月29日(木)13:00～17:30(下水道機構8階 特別会議室)
第1回 審査証明委員会

Tea Break (機構職員の感じるまま)

- 春紅葉 (下水道機構 H.Kさんからの投稿です)

皆さんは、春紅葉という言葉をご存じですか？

関東地方はまもなく梅雨入りかという季節になりましたが、出羽三山の主峰であり、古くから山岳信仰の山として知られる月山(1984m)の山肌では深い雪がようやく解け始め、4月に麓から徐々に芽吹いたブナの新緑が5月末にやっと森林限界まで達しました。

この時期の月山山麓では春紅葉といわれる新緑の短い期間だけに起きる現象が見られます。春紅葉というのはカエデ類などの木が、光合成が活発化するまでは葉緑素が少なく緑色がまだ薄く、木が持つ元来の赤や黄の色素が見えてしまう現象で、これに山桜の濃いピンクやタムシバの白色が加わり、山麓一帯が萌える春紅葉は秋の紅葉とはまた違った趣があってとても綺麗です。

昨日は福岡市に出張しておりました。ホットインフォメーションの発信が遅れまして申し訳ありません。福岡市では那珂川のほとりのビジネスホテルに宿泊したのですが、朝食会場となるレストランが最上階にあり、眼下に那珂川の水と緑を眺めることができました。朝のすがすがしさと相まって、気持ちの良い1日のスタートとなりました。水と緑のある風景バンザイ。

さて、今号の4月1日人事異動による下水道部の新しいメンバーからのコメントは、平川係長（下水道企画課）と河原係長（下水道事業課）です。

4月1日付で下水道企画課管理係長に着任いたしました、平川と申します。以前は、住宅局建築指導課で建築士試験・免許関係、建築物の防災対策・事故対応などを担当しておりました。下水道は初めて担当いたします。分からないことばかりでご迷惑をおかけするかもしれませんが、少しずつ勉強して参りたいと思いますので、ご指導のほどどうぞよろしく願いいたします。

4月から下水道事業課水害対策係長に着任しました河原です。3月までは北海道開発局で道路関係の業務に携わっていました。本年度は主に浸水対策、積算基準、会計検査等を担当させていただきます。至らぬ点多いかと思いますが、関係者の皆様のお力もお借りしつつ、日々の業務に精一杯励んで参りたいと思います。どうぞよろしく願いします。

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○下水道広報プラットフォーム（GKP）の会員募集を開始しました【下水道企画課】

○「下水道管路施設の維持管理における包括的民間委託の導入に関する報告書」

について説明会を開催します【下水道管理指導室】

=====

○下水道広報プラットフォーム（GKP）の会員募集を開始しました【下水道企画課】

GKPでは戦略的な広報によって、下水道関係情報の世間へのさらなる露出を目指すとともに、究極的には下水道業界に資源（人材、資金、ブランド）と元気を呼び込むことを目指します。

具体的な取組としては、マスコミ界、経済界、教育界などといった下水道に関する隠れたステークホルダーとの新たな関係構築や強化を目指す一方で、下水道業界の中では、関係者が有する情報の共有・深掘りを行います。その上で、GKPを人材（ステークホルダー）と情報の「プラットフォーム」とし、人材と情報を適切にマッチングすることによって、世間に下水道に関する情報の発信を目指します。

具体的な手段は、GKP会員も参加する自由な雰囲気の中で意見交換をしながら決めていくため、GKPでは会員の募集をしています。会員となるメリットとしては、下水道広報と真剣に向き合っている様々な組織や人との交流、下水道に関する事例や情報の共有、ネットワークによる広報活動、広報費用の軽減などが挙げられます。

詳細な情報や入会申し込みは下水道協会のホームページをご覧ください。多くの方のご参加をお待ちしています！

<http://www.gk-p.jp/index.html>

○「下水道管路施設の維持管理における包括的民間委託の導入に関する報告書」
について説明会を開催します【下水道管理指導室】

国土交通省下水道部と公益社団法人日本下水道協会が共同で事務局を務める「管路施設維持管理業務委託等調査検討会」では、4月に「下水道管路施設の維持管理における包括的民間委託の導入に関する報告書」を公表しました。

この度、発注者となる各地方公共団体下水道担当職員を対象に、この報告書の内容を理解していただくための説明会を以下の日程にて全国各地で開催しますのでお知らせいたしますとともに、担当職員の積極的なご参加をお願いいたします。なお、詳しい開催案内は各地方整備局を通じて別途各地方公共団体へお送りいたします。

| (開催日時) | (開催地) | (対象者) |
|---------------------|-------|----------------|
| ・ 6 / 22 (金) 14:00～ | 福岡市 | 九州・沖縄地方所在自治体向け |
| ・ 7 / 2 (月) 14:00～ | さいたま市 | 関東地方所在自治体向け |
| ・ 7 / 6 (金) 14:00～ | 札幌市 | 北海道所在自治体向け |
| ・ 7 / 9 (月) 13:30～ | 名古屋市 | 中部地方所在自治体向け |
| ・ 7 / 12 (木) 14:00～ | 新潟市 | 北陸地方所在自治体向け |
| ・ 7 / 13 (金) 14:00～ | 仙台市 | 東北地方所在自治体向け |
| ・ 7 / 17 (火) 13:30～ | 広島市 | 中国地方所在自治体向け |
| ・ 7 / 26 (木) 10:00～ | 神戸市 | 近畿地方所在自治体向け |
| ・ 7 / 30 (月) 14:00～ | 高松市 | 四国地方所在自治体向け |

特に神戸市で行われる説明会は、7/24～27開催の「下水道展'12」の会場内で行いますので、説明会の前日若しくは終了後に下水道展へもご来場下さいますようお願いいたします。

ご不明な点は、国土交通省下水道企画課下水道管理指導室指導係若しくは各地方整備局建政部下水道係へお問い合わせ下さい。また、報告書の内容につきましては、国土交通省下水道部と日本下水道協会のHPにそれぞれ掲載しておりますのでご参照下さい。

<http://www.mlit.go.jp/common/000211812.pdf>

<http://www.jswa.jp/wp/wp-content/uploads/2012/04/2e26868d04dd97c87d7ea154dadf32731.pdf>

=====

【参考情報】

◆災害支援制度:上下水道のピンチ、OBにまかせて 豊田市が創設 /愛知 < 5/24 毎日新聞 >

<http://mainichi.jp/area/aichi/news/20120524ddllk23010215000c.html>

◆高崎の汚泥焼却灰 141トン指定廃棄物に 群馬 <5/25 読売新聞 >

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/120525/gnm12052502010002-n1.htm>

◆一時保管の安全性強調 森田知事、自ら線量計測 焼却灰問題 <5/25 千葉日報 >

<http://www.chibanippo.co.jp/c/news/politics/83374>

◆川崎市、放射性汚泥焼却灰の仮置き場に新たな保管場所 / 神奈川 <5/26 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/kanagawa/news/20120526ddlk14040343000c.html>

◆室蘭市が大雨冠水対策、輪西の下水道7月にも調査 <5/26 室蘭民報>

http://www.muromin.mnw.jp/murominn-web/back/2012/05/26/20120526m_01.html

◆浸水防げ 雨水貯留施設 宇治の公園に完成 <5/28 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/kyoto/news/20120527-OYT8T01012.htm>

◆焼却灰セシウム 那珂久慈 3300 ベクレル <5/28 茨城新聞>

http://ibarakinews.jp/news/news.php?f_jun=13382090545275

◆「雨水情報」あす本格運用 登録数停滞、普及に課題 <5/30 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/ishikawa/20120530/CK2012053002000178.html>

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～



発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから → <http://www.jiwet.jp/newsletter/20120229/>

○コラムの正解はこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20120229/seikai2.pdf>

